

ワモンゴキブリ（ゴキブリ目，ゴキブリ上科）が 2009年1月に和歌山県白浜町の“北浜”へ漂着

Periplaneta americana (Blattaria, Blattaoidea) washed ashore at a coast of “Kita-hama beach”,
Shirahama, Wakayama Prefecture, Japan in January, 2009

久保田 信

和歌山県西牟婁郡白浜町においては、ワモンゴキブリ *Periplaneta americana* Linnaeus は、近年になって家屋や屋外などの様々な場所でみられるようになった熱帯系のゴキブリ類の1種である（榎山・久保田，2002；久保田，2006a）。今回、熱帯系のサツマゴキブリ *Opisthoptia orientalis* Burmeister（久保田，2006b）に続き、白浜半島の先端に在する京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所付近の海岸に、ワモンゴキブリが初めて打ち上がっているのを発見したので報告する。

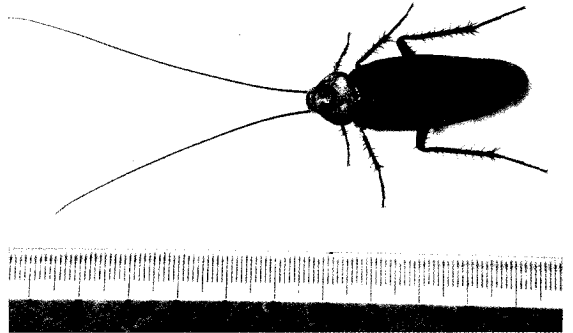


図1 打ち上がったワモンゴキブリの成体

その個体は成体で（図1）、2009年1月19日に北浜の満潮線に打ち上がっていた。傷などはまったくみられない個体であった。写真撮影後にアルコール固定標本として保存した。

この個体の死亡原因は不明であるが、1月になって気温が急に低下したので付近に生息していたものが凍死した後、流れ着いたものと推察され、南方からのラフティングによるものではないだろう。

引用文献

- 榎山嘉郎・久保田 信. 2002. 和歌山県白浜町産の熱帯系ゴキブリ類3種. 南紀生物, 44 (2) : 153-154.
 久保田 信 2006a. 久保田 信著 宝の海から 白浜で出会った生き物たち. 233pp., 紀伊民報, 田辺市.
 久保田 信. 2006b. サツマゴキブリ和歌山県白浜町の海岸へ漂着. KINOKUNI, (70) : 10-11.

（くぼた しん 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459

京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所

e-mail: shkubota@medusanpolyp.mbox.media.kyoto-u.ac.jp)